

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	Detection of a healthy carrier of HCV with no evidence of antibodies for over four years.	感染症 および 寄生虫症	C型肝炎	人血液 (原材料)	スペイン	HCV 抗体が 4 年以上にわたり陰性で HCV-PCR が陽性の無症候性キャリアの血液の輸血により C型肝炎ウイルスが感染した。	Transfusion. 2003; 43(7): 953-957	
2	Long-term histologic and virologic outcomes of acute self-limited hepatitis B.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	日本	血清中の HBV-DNA が消失して急性B型肝炎が治癒した後も 10 年間は、肝臓組織中にウイルスが存在する。肝機能異常が認められなくても組織学的には病変が確認される。	Hepatology. 2003; 37(5): 1172-1179	
3	EXECUTIVE SUMMARY OF:  Review of relevant literature on Simian Virus 40 published between July 2000 and November 2002: Update to July 2000 Simian Virus 40 paper presenting recent knowledge on the zoonotic aspects of SV40 and any identified relationship to blood safety	感染症 および 寄生虫症	人畜共通 感染症 NOS	人血液 (原材料)	カナダ	1955 年から 1962 年の間にカナダ保健局で製造されたポリオワクチンが、SV40 に汚染されていたことが判明している。29% の供血者に、また腎移植患者で SV40 が確認された。ウイルスとリンパ腫等の因果関係は明らかにされていない。2000 年 7 月から 2002 年 11 月の間に報告された総説を通してこれらの関連性について述べる。	Health Canada Population and Public Health Branch 2003/7/1	030057

4	9 WNV-Positive Units Identified in Nebraska, 10 in Colorado	感染症 および 寄生虫症	ウェスト ナイルウ イルス感 染	人血液 (原材料)	米国	2003年7月に開始した供血血液の核酸增幅検査(NAT)により、ネブラスカ州では9件、コロラド州では10件のWNV陽性例が確認された。	aaBB Weekly Report. 2003; 9(24)	
5	Frequency of HBV DNA detection in US blood donors testing positive for the presence of anti-HBc: implications for transfusion transmission and donor screening.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	米国	HBs抗原陰性でHBc抗体陽性の供血血液についてHBV-DNA陽性率、ウイルス量などを調査した。HBc抗体陽性血液の0.24%でHBV-DNAが陽性であった。HBc抗体検査を実施しない場合は、HBV-DNA陽性血液が0.002%の割合で出荷されると推定される。	Transfusion. 2003; 43(6): 696-704	
6	Improved conformation-dependent immunoassay: suitability for human prion detection with enhanced sensitivity	感染症 および 寄生虫症	クロイツ フエル ト・ヤコブ 病	人脳 (人)	ドイツ	サンドウイッヂconformation-dependent immunoassay(CDI)法により病原性のプリオントンパク質が、従来法に比べ30~100倍の感度で24時間以内に測定できた。	J Gen Virol. 2003; 84(Pt 7): 1921-1925	
7	Zoonotic transmission of hepatitis E virus from deer to human beings.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	鹿肉 (その他 の生物)	日本	鹿の生肉を摂取した家族がE型肝炎ウイルスに感染し、E型肝炎が人獣共通感染症であることが確認された。患者血清中のHEVと同一の塩基配列を持ったHEV遺伝子が鹿肉からも検出され、感染源が同定された。	The Lancet. 2003; 362: 371-373	

8	Identification of swine hepatitis E virus (HEV) and prevalence of anti-HEV antibodies in swine and human populations in Korea.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	人血液 (原材料) ブタ血液 (その他 の生物)	韓国	韓国において、ブタの HEV -RNA 保有率は 2.3%であり、抗 HEV 抗体保有率は 4 ヶ月齢で 36%であった。また、同国における供血者の抗 HEV 抗体陽性率は 18%であった。これらのことから、韓国においてヒトとブタの間に無症候性 HEV 感染が流行している可能性がある。	J Clin Microbiol. 2003; 41(8): 3602-3608
---	--	--------------------	------	--------------------------------------	----	---	---

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	Detection of a healthy carrier of HCV with no evidence of antibodies for over four years.	感染症 および 寄生虫症	C型肝炎	人血液 (原材料)	スペイン	HCV 抗体が 4 年以上にわたり陰性で HCV-PCR が陽性の無症候性キャリアの血液の輸血により C型肝炎ウイルスが感染した。	Transfusion. 2003; 43(7): 953-957	
2	Long-term histologic and virologic outcomes of acute self-limited hepatitis B.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	日本	血清中の HBV-DNA が消失して急性B型肝炎が治癒した後も 10 年間は、肝臓組織中にウイルスが存在する。肝機能異常が認められなくても組織学的には病変が確認される。	Hepatology. 2003; 37(5): 1172-1179	
3	EXECUTIVE SUMMARY OF:  Review of relevant literature on Simian Virus 40 published between July 2000 and November 2002: Update to July 2000 Simian Virus 40 paper presenting recent knowledge on the zoonotic aspects of SV40 and any identified relationship to blood safety	感染症 および 寄生虫症	人畜共通 感染症 N O S	人血液 (原材料)	カナダ	1955 年から 1962 年の間にカナダ保健局で製造されたポリオワクチンが、SV40 に汚染されていたことが判明している。29% の供血者に、また腎移植患者で SV40 が確認された。ウイルスとリンパ腫等の因果関係は明らかにされていない。2000 年 7 月から 2002 年 11 月の間に報告された総説を通してこれらの関連性について述べる。	Health Canada Population and Public Health Branch 2003/7/1	

4	9 WNV-Positive Units Identified in Nebraska, 10 in Colorado	感染症 および 寄生虫症	ウエスト ナイルウ イルス感 染	人血液 (原材料)	米国	2003年7月に開始した供血血液の核酸增幅検査(NAT)により、ネブラスカ州では9件、コロラド州では10件のWNV陽性例が確認された。	aaBB Weekly Report. 2003; 9(24)	
5	Frequency of HBV DNA detection in US blood donors testing positive for the presence of anti-HBc: implications for transfusion transmission and donor screening.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	米国	HBs抗原陰性でHBc抗体陽性の供血血液についてHBV-DNA陽性率、ウイルス量などを調査した。HBc抗体陽性血液の0.24%でHBV-DNAが陽性であった。HBc抗体検査を実施しない場合は、HBV-DNA陽性血液が0.002%の割合で出荷されると推定される。	Transfusion. 2003; 43(6): 696-704	
6	Improved conformation-dependent immunoassay: suitability for human prion detection with enhanced sensitivity	感染症 および 寄生虫症	クロイツ フェルト・ヤコブ病	人脳 (人)	ドイツ	サンドウィッチconformation-dependent immunoassay(CDI)法により病原性のプリオンタンパク質が、従来法に比べ30~100倍の感度で24時間以内に測定できた。	J Gen Virol. 2003; 84(Pt 7): 1921-1925	
7	Zoonotic transmission of hepatitis E virus from deer to human beings.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	鹿肉 (その他 の生物)	日本	鹿の生肉を摂取した家族がE型肝炎ウイルスに感染し、E型肝炎が人獣共通感染症であることが確認された。患者血清中のHEVと同一の塩基配列を持ったHEV遺伝子が鹿肉からも検出され、感染源が同定された。	The Lancet. 2003; 362: 371-373	

## 別紙様式第1

	Epidemiological survey of Babesia species in Japan performed with specimens from ticks collected from dogs and detection of new Babesia DNA closely related to Babesia odocoilei and Babesia divergens DNA.	感染症 および 寄生虫症	バベシア 症	犬(ダニ)	日本	日本の犬に寄生するダニに新たなDNAシーケンスを持つバベシアの存在を確認した。	J Clin Microbiol. 2003;41(8): 3494-3498.	
9	Identification of swine hepatitis E virus (HEV) and prevalence of anti-HEV antibodies in swine and human populations in Korea.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	人血液 ブタ血液	韓国	韓国において、ブタの HEV -RNA 保有率は 2.3%であり、抗 HEV 抗体保有率は 4 ヶ月齢で 36%であった。また、同国における供血者の抗 HEV 抗体陽性率は 18%であった。これらのことから、韓国においてヒトとブタの間に無症候性 HEV 感染が流行している可能性がある。	J Clin Microbiol. 2003; 41(8): 3602-3608	

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	Detection of a healthy carrier of HCV with no evidence of antibodies for over four years.	感染症 および 寄生虫症	C型肝炎	人血液 (原材料)	スペイン	HCV 抗体が 4 年以上にわたり陰性で HCV-PCR が陽性の無症候性キャリアの血液の輸血により C型肝炎ウイルスが感染した。	Transfusion. 2003; 43(7): 953-957	
2	Long-term histologic and virologic outcomes of acute self-limited hepatitis B.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	日本	血清中の HBV-DNA が消失して急性B型肝炎が治癒した後も 10 年間は、肝臓組織中にウイルスが存在する。肝機能異常が認められなくても組織学的には病変が確認される。	Hepatology. 2003; 37(5): 1172-1179	
3	EXECUTIVE SUMMARY OF: Review of relevant literature on Simian Virus 40 published between July 2000 and November 2002: Update to July 2000 Simian Virus 40 paper presenting recent knowledge on the zoonotic aspects of SV40 and any identified relationship to blood safety	感染症 および 寄生虫症	人畜共通 感染症 N OS	人血液 (原材料)	カナダ	1955 年から 1962 年の間にカナダ保健局で製造されたポリオワクチンが、SV40 に汚染されていたことが判明している。29%の供血者に、また腎移植患者で SV40 が確認された。ウイルスとリンパ腫等の因果関係は明らかにされていない。2000 年 7 月から 2002 年 11 月の間に報告された総説を通してこれらの関連性について述べる。	Health Canada Population and Public Health Branch 2003/7/1	030059

4	9 WNV-Positive Units Identified in Nebraska, 10 in Colorado	感染症 および 寄生虫症	ウエスト ナイルウ イルス感 染	人血液 (原材料)	米国	2003年7月に開始した供血血液の核酸増幅検査(NAT)により、ネブラスカ州では9件、コロラド州では10件のWNV陽性例が確認された。	aaBB Weekly Report. 2003; 9(24)	
5	Frequency of HBV DNA detection in US blood donors testing positive for the presence of anti-HBc: implications for transfusion transmission and donor screening.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	米国	HBs抗原陰性でHBc抗体陽性の供血血液についてHBV-DNA陽性率、ウイルス量などを調査した。HBc抗体陽性血液の0.24%でHBV-DNAが陽性であった。HBc抗体検査を実施しない場合は、HBV-DNA陽性血液が0.002%の割合で出荷されると推定される。	Transfusion. 2003; 43(6): 696-704	
6	Improved conformation-dependent immunoassay: suitability for human prion detection with enhanced sensitivity	感染症 および 寄生虫症	クロイツ フェルト・ヤコブ病	人脳 (人)	ドイツ	サンドウイッチconformation-dependent immunoassay(CDI)法により病原性のプリオンタンパク質が、従来法に比べ30~100倍の感度で24時間以内に測定できた。	J Gen Virol. 2003; 84(Pt 7): 1921-1925	
7	Zoonotic transmission of hepatitis E virus from deer to human beings.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	鹿肉 (その他 の生物)	日本	鹿の生肉を摂取した家族がE型肝炎ウイルスに感染し、E型肝炎が人獣共通感染症であることが確認された。患者血清中のHEVと同一の塩基配列を持ったHEV遺伝子が鹿肉からも検出され、感染源が同定された。	The Lancet. 2003; 362: 371-373	

## 別紙様式第1

	Epidemiological survey of Babesia species in Japan performed with specimens from ticks collected from dogs and detection of new Babesia DNA closely related to Babesia odocoilei and Babesia divergens DNA.	感染症 および 寄生虫症	バベシア症	犬(ダニ)	日本	日本の犬に寄生するダニに新たなDNAシーケンスを持つバベシアの存在を確認した。	J Clin Microbiol. 2003;41(8): 3494-3498.	
8	Identification of swine hepatitis E virus (HEV) and prevalence of anti-HEV antibodies in swine and human populations in Korea.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	人血液 ブタ血液	韓国	韓国において、ブタの HEV -RNA 保有率は 2.3%であり、抗 HEV 抗体保有率は 4 ヶ月齢で 36%であった。また、同国における供血者の抗 HEV 抗体陽性率は 18%であった。これらのことから、韓国においてヒトとブタの間に無症候性 HEV 感染が流行している可能性がある。	J Clin Microbiol. 2003; 41(8): 3602-3608	

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	Detection of a healthy carrier of HCV with no evidence of antibodies for over four years.	感染症 および 寄生虫症	C型肝炎	人血液 (原材料)	スペイン	HCV 抗体が 4 年以上にわたり陰性で HCV-PCR が陽性の無症候性キャリアの血液の輸血により C型肝炎ウイルスが感染した。	Transfusion. 2003; 43(7): 953-957	
2	Long-term histologic and virologic outcomes of acute self-limited hepatitis B.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	日本	血清中の HBV-DNA が消失して急性B型肝炎が治癒した後も 10 年間は、肝臓組織中にウイルスが存在する。肝機能異常が認められなくても組織学的には病変が確認される。	Hepatology. 2003; 37(5): 1172-1179	
3	EXECUTIVE SUMMARY OF:  Review of relevant literature on Simian Virus 40 published between July 2000 and November 2002: Update to July 2000 Simian Virus 40 paper presenting recent knowledge on the zoonotic aspects of SV40 and any identified relationship to blood safety	感染症 および 寄生虫症	人畜共通 感染症 N O S	人血液 (原材料)	カナダ	1955 年から 1962 年の間にカナダ保健局で製造されたポリオワクチンが、SV40 に汚染されていたことが判明している。29% の供血者に、また腎移植患者で SV40 が確認された。ウイルスとリンパ腫等の因果関係は明らかにされていない。2000 年 7 月から 2002 年 11 月の間に報告された総説を通してこれらの関連性について述べる。	Health Canada Population and Public Health Branch 2003/7/1	030060

4	9 WNV-Positive Units Identified in Nebraska, 10 in Colorado	感染症 および 寄生虫症	ウエスト ナイルウ イルス感 染	人血液 (原材料)	米国	2003年7月に開始した供血血液の核酸増幅検査(NAT)により、ネブラスカ州では9件、コロラド州では10件のWNV陽性例が確認された。	aaBB Weekly Report. 2003; 9(24)	
5	Frequency of HBV DNA detection in US blood donors testing positive for the presence of anti-HBc: implications for transfusion transmission and donor screening.	感染症 および 寄生虫症	B型肝炎	人血液 (原材料)	米国	HBs抗原陰性でHBc抗体陽性の供血血液についてHBV-DNA陽性率、ウイルス量などを調査した。HBc抗体陽性血液の0.24%でHBV-DNAが陽性であった。HBc抗体検査を実施しない場合は、HBV-DNA陽性血液が0.002%の割合で出荷されると推定される。	Transfusion. 2003; 43(6): 696-704	
6	Improved conformation-dependent immunoassay: suitability for human prion detection with enhanced sensitivity	感染症 および 寄生虫症	クロイツ フェル ト・ヤコブ 病	人脳 (人)	ドイツ	サンドウィッチconformation-dependent immunoassay(CDI)法により病原性のプリオンタンパク質が、従来法に比べ30~100倍の感度で24時間以内に測定できた。	J Gen Virol. 2003; 84(Pt 7): 1921-1925	
7	Zoonotic transmission of hepatitis E virus from deer to human beings.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	鹿肉 (その他 の生物)	日本	鹿の生肉を摂取した家族がE型肝炎ウイルスに感染し、E型肝炎が人獣共通感染症であることが確認された。患者血清中のHEVと同一の塩基配列を持ったHEV遺伝子が鹿肉からも検出され、感染源が同定された。	The Lancet. 2003; 362: 371-373	

## 別紙様式第1

8	Epidemiological survey of Babesia species in Japan performed with specimens from ticks collected from dogs and detection of new Babesia DNA closely related to Babesia odocoilei and Babesia divergens DNA.	感染症 および 寄生虫症	バベシア 症	犬(ダニ)	日本	日本の犬に寄生するダニに新たなDNAシーケンシを持つバベシアの存在を確認した。	J Clin Microbiol. 2003;41(8): 3494-3498.	
9	Identification of swine hepatitis E virus (HEV) and prevalence of anti-HEV antibodies in swine and human populations in Korea.	感染症 および 寄生虫症	E型肝炎	人血液 ブタ血液	韓国	韓国において、ブタの HEV -RNA 保有率は 2.3%であり、抗 HEV 抗体保有率は 4 ヶ月齢で 36%であった。また、同国における供血者の抗 HEV 抗体陽性率は 18%であった。これらのことから、韓国においてヒトとブタの間に無症候性 HEV 感染が流行している可能性がある。	J Clin Microbiol. 2003; 41(8): 3602-3608	

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	「西ナイルウイルスと血液製剤に関するCPMPのPosition Statement」 血漿由来医薬品の製造工程におけるウイルス不活化/除去処理は、西ナイルウイルスにおいても有効であった。	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	人血液 (原料)	北アメリカ	西ナイルウイルス(WNV)は血液を介して感染する事が明らかとなつたが、血漿由来製剤で通常用いられるパストリセーション、溶媒/界面活性剤処理、蒸気加熱等の処理が有効であり、またナノフィルタレーションもWNV除去に効果を示した。	インターネット: EMEA(2003/7/25付)	
2	△ 英国およびウェールズにおいて、A型肝炎の検査室レポート数が2001年と比較して2002年では42%増加した。	感染症および寄生虫症	A型肝炎	人血液 (原料)	英國、 ウェールズ	1991年以降減少傾向であったA型肝炎が2002年前年と比較し、42%の増加を認めた。88.9%にリスクファクターの情報はなく、11%にのみリスクファクターを含んでおり、多かったものは静脈内薬物使用者であった。	インターネット:CDR Weekly(更新日 2003/8/29)	

030061

別紙様式第4

## 感染症発生症例一覧

番号	感染症の種類			発生国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
		器官別大分類	基本語								
第1回	1 感染症および寄生虫症	C型肝炎	フランス	男性	57歳	2003/6/16	不明	症例報告	外国製品	識別番号D03-38 2003/9/4提出	

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	「西ナイルウイルスと血液製剤に関するCPMPのPosition Statement」 血漿由来医薬品の製造工程におけるウイルス不活化/除去処理は、西ナイルウイルスにおいても有効であった。	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	人血液 (原料)	北アメリカ	西ナイルウイルス(WNV)は血液を介して感染する事が明らかとなったが、血漿由来製剤で通常用いられるバストリセーション、溶媒/界面活性剤処理、蒸気加熱等の処理が有効であり、またナノフィルトレーションもWNV除去に効果を示した。	インターネット: EMEA(2003/7/25付)	
2	英国およびウェールズにおいて、A型肝炎の検査室レポート数が2001年と比較して2002年では42%増加した。	感染症および寄生虫症	A型肝炎	人血液 (原料)	英国、 ウェールズ	1991年以降減少傾向であったA型肝炎が2002年前年と比較し、42%の増加を認めた。88.9%にリスクファクターの情報はなく、11%にのみリスクファクターを含んでおり、多かったものは静脈内薬物使用者であった。	インターネット:CDR Weekly(更新日2003/8/29)	

030062

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1 oo	「西ナイルウイルスと血液製剤に関するCPMPのPosition Statement」 血漿由来医薬品の製造工程におけるウイルス不活化/除去処理は、西ナイルウイルスにおいても有効であった。	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	人血液 (原料)	北アメリカ	西ナイルウイルス(WNV)は血液を介して感染する事が明らかとなつたが、血漿由来製剤で通常用いられるパスツリセーション、溶媒/界面活性剤処理、蒸気加熱等の処理が有効であり、またナノフィルタレーションもWNV除去に効果を示した。	インターネット: EMEA(2003/7/25付)	
2	英国およびウェールズにおいて、A型肝炎の検査室レポート数が2001年と比較して2002年では42%増加した。	感染症および寄生虫症	A型肝炎	人血液 (原料)	英國、 ウェールズ	1991年以降減少傾向であったA型肝炎が2002年前年と比較し、42%の増加を認めた。88.9%にリスクファクターの情報はなく、11%にのみリスクファクターを含んでおり、多かったものは静脈内薬物使用者であった。	インターネット: CDR Weekly(更新日 2003/8/29)	

030063

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1 ∞	「西ナイルウイルスと血液製剤に関するCPMPのPosition Statement」 血漿由来医薬品の製造工程におけるウイルス不活化/除去処理は、西ナイルウイルスにおいても有効であった。	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	人血液 (原料)	北アメリカ	西ナイルウイルス(WNV)は血液を介して感染する事が明らかとなったが、血漿由来製剤で通常用いられるバズツリセーション、溶媒/界面活性剤処理、蒸気加熱等の処理が有効であり、またナノフィルトレーションもWNV除去に効果を示した。	インターネット: EMEA(2003/7/2 5付)	
2 ∞	英国およびウェールズにおいて、A型肝炎の検査室レポート数が2001年と比較して2002年では42%増加した。	感染症および寄生虫症	A型肝炎	人血液 (原料)	英國、 ウェールズ	1991年以降減少傾向であったA型肝炎が2002年前年と比較し、42%の増加を認めた。88.9%にリスクファクターの情報はなく、11%にのみリスクファクターを含んでおり、多かったものは静脈内薬物使用者であった。	インターネット: CDR Weekly(更新日 2003/8/29)	

030064

## 感染症発生症例一覧

番号	感染症の種類			発生国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
		器官別大分類	基本語								
第1回 1	感染症および寄生虫症 C型肝炎			フランス	男性	57歳	2003/6/16	不明	症例報告	外国製品	識別番号D03-38 2003/9/4提出

## 感染症に関する研究報告の名称一覧

番号	研究報告の題目	感染症の種類		発生源	発生国	概要	出典文献等	備考
		器官別大分類	基本語					
1	「西ナイルウイルスと血液製剤に関するCPMPのPosition Statement」 血漿由来医薬品の製造工程におけるウイルス不活化/除去処理は、西ナイルウイルスにおいても有効であった。	感染症および寄生虫症	ウエストナイルウイルス感染	人血液 (原料)	北アメリカ	西ナイルウイルス(WNV)は血液を介して感染する事が明らかとなつたが、血漿由来製剤で通常用いられるパストリセーション、溶媒/界面活性剤処理、蒸気加熱等の処理が有効であり、またナノフィルトレーションもWNV除去に効果を示した。	インターネット: EMEA(2003/7/2 5付)	
2	英国およびウェールズにおいて、A型肝炎の検査室レポート数が2001年と比較して2002年では42%増加した。	感染症および寄生虫症	A型肝炎	人血液 (原料)	英國、 ウェールズ	1991年以降減少傾向であったA型肝炎が2002年前年と比較し、42%の増加を認めた。88.9%にリスクファクターの情報はなく、11%にのみリスクファクターを含んでおり、多かったものは静脈内薬物使用者であった。	インターネット:CDR Weekly(更新日 2003/8/29)	

030065

別紙様式第4

## 感染症発生症例一覧

番号	感染症の種類			発生国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
		器官別大分類	基本語								
第1回	1 感染症および寄生虫症	C型肝炎	フランス	男性	57歳	2003/6/16	不明	症例報告	外国製品	識別番号D03-38 2003/9/4提出	